

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	早期膵がんの画像診断における FDG-PET/CT 検査の有用性
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器内科 佐藤辰宣
研究期間	2024年2月～2024年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024年2月5日）
対象者	2015年1月より2023年11月までに当院で膵がんの手術を受けて早期膵がん（非浸潤癌と10mm未満の浸潤がん）と診断された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	膵がんは予後不良な疾患ですが、その中でも病変の腫瘍径が10mm未満で診断/治療を行うと、比較的良好な予後を得られるとされています。一方、早期膵がんは非浸潤癌と10mm未満の浸潤癌に分けられますが、早期膵がんでも浸潤癌を疑う場合は手術治療と抗がん剤治療を組み合わせることがあり、浸潤癌か否かは治療方針の決定の上で重要です。FDG-PET検査での集積能は早期膵がんの中でも浸潤癌と非浸潤癌を鑑別しうる可能性があるため、早期膵がん診断の有用性を検討する目的に本研究を行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別、家族歴、既往歴など）、 ・臨床データ（CT、MRI、超音波内視鏡、FDG-PET、病理組織検査結果など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 佐藤辰宣 代表 054-247-6111